

スンダ舞踊体験教室

-舞踊のなかのプンチャック・シラット-



1000年の歴史をもつインドネシアの伝統武術プンチャック・シラットがもつ魅力のひとつは、その芸術性です。護身術の動きを基本とした演武は、トロンペットの調子とクンダンのリズムに乗り、舞踏のようです。一方のスンダ舞踊にも、その動きの美しさの中にシラットの所作を見ることができます。多文化国家インドネシアに伝わる、西ジャワ・スンダ地方の舞踊を通して、武術の美しさを体験してください。当日はスンダ地方を紹介するパネル展示とミニステージ(12:30~)も予定しています。

日時：2014年1月30日(木)

13:30 - 15:30 (13:00 受付開始)

会場：日本ASEANセンター アセアンホール
東京都港区新橋 6-17-19 新御成門ビル 1F
都営地下鉄三田線 御成門駅
A4出口より徒歩1分

参加費：無料、動きやすい服装でお越しください。

*** 要事前申込み**

主催：日本プンチャック・シラット協会 協力：国際機関日本アセアンセンター
申込方法：

お名前、参加人数、ご連絡先を info_japsa@yahoo.co.jp 宛てにお送りください。



< 講師紹介 > * 通訳あり

・ Atang Supriatna, S.Sn. M.Pd 氏 (Sanggar Obor Sakti)

1970年生まれ。インドネシア芸術大学バンドゥン校(STSI Bandung)卒業。ジョグジャカルタのBagong KusudiardjoやチレボンのKeraton Kacirebonanなどで、伝統舞踊や仮面劇を習得。舞台に立つ傍ら、スンダ文化に関する考察を各種媒体に数多く発表もしている。

・ Cecep Arif Rahman 氏 (HPSP Panglipur)

1972年生まれ。8歳からプンチャック・シラットを始める。1994年世界大会において演武ソロ部門優勝。世界プンチャック・シラット連盟が派遣するプンチャック・シラット演武団の一員として、世界各地で公演。日テレ世界番付、映画「TheRaid2」に出演。